
開講科目名：企業法研究Ⅰ（4単位）
開設年次：1年 2年 3年 4年
開設学部：会計学研究科博士前期課程会計学専攻
担当者：加藤 徹

《授業の概要》

1. 授業の概要

[授業の目的]

会社法に関するこれまでの重要判例を視野に入れながら、会社法における設立制度・株式制度・機関制度・資金調達制度・企業再編制度等、企業諸制度について理論上・実務上の問題点を明確にしながら考察し、会社法全体の理解を広め深めることを目的とする。また企業公示制度についても、とくに商業登記の効力を中心に講義する。

[授業の内容]

1. 会社法総論(会社法・会社の概念・会社の種類・会社法総則)
2. 株式会社(設立及び株式)
3. 株式会社(新株予約権)
4. 株式会社(機関(1)・株主総会)
5. 株式会社(機関(2)・役員)
6. 株式会社(機関(3)・会計監査人・会計参与・監査役)
7. 株式会社(機関(4)・委員会・執行役・役員等の責任)
8. 株式会社(計算・定款の変更・解散・清算)
9. 持分会社(設立・社員・管理・計算等・定款変更・解散・清算等)
10. 社債(社債の種類・発行手続き・社債権者・社債の流通・社債管理者と社債権者集会)
11. 企業再編
12. 商業登記(企業公示制度と登記の効力)

2. 評価方法

レポート提出による。

《テキスト》

加藤徹＝塚本和彦『新会社法の基礎』〔第2版〕法律文化社(平成25年)

《参考書》

加藤 徹『商業登記の効力』成文堂(平成4年)